

- 問1 関東地方の工業統計において、千葉県では石油・化学工業の割合が高く、埼玉県では輸送用機械の割合が高いという特色が見られます。このような産業構造の違いが生まれる背景や理由として適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)

1. 千葉県は京浜工業地帯の一部として自動車などの輸送用機械の輸出拠点となり、埼玉県は県内の油田から採掘される資源をもとに石油・化学工業を成長させたから。

2. 千葉県は京葉工業地域の沿岸部に位置し、海外からの原料輸入に適した石油・化学コンビナートが形成され、埼玉県は交通網の発達した内陸で加工組立型工業が発展したから。

3. 千葉県は利根川沿いの肥沃な土地を活かした食料品工業を主軸とし、埼玉県は秩父山地の鉱物資源を背景とした鉄鋼業を主軸として発展してきたから。

4. 千葉県は内陸部における電気機械の生産が産業の柱であり、埼玉県は荒川沿いの水資源を利用した大規模な製鉄所の集積によって鉄鋼業が成長したから。
- 問2 ある地域の地形を分析するために、北に位置する高い山の山頂から、南に位置する標高の低い市街地までを直線で結び、その線上の標高の変化をグラフ化した断面図を作成しました。この断面図を作成する際に、地形図から直接読み取る必要がある情報として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

1. 等高線が示す標高の値

2. 市街地の人口密度

3. 道路の舗装率

4. 河川の流域面積
- 問3 地形図において、かつての主要な交通路であった甲州街道の両側に、多くの建物を表す記号が途切れることなく連続して並んでいる地域が見られます。このような建物が集中的に配置されている様子から判断できる、この場所の景観上の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)

1. 田畑の中に点在する農村

2. 橋が架かる急な坂道沿いの集落

3. 崖地に沿って広がる住宅地

4. 街道沿いに形成された商店街
- 問4 千葉県の産業や人口の特色について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものを次から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 日本海側の気候を活かした稲作が盛んで農業産出額は高いが、人口および第3次産業の割合は全国平均を下回っている。

2. 古くからの文化財が多く観光客は多いが、大規模な工業地域を持たないため、製造品出荷額は全国平均を下回る。

3. 観光業が産業の中心であるため第3次産業の割合は非常に高いが、製造品出荷額や農業産出額は全国平均に及ばない。

4. 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。
- 問5 6月から10月にかけてピーマンの出荷量がピークを迎える茨城県など、関東地方の太平洋側に位置する地域の「冬の気候」について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)

1. 一年を通じて降水量が少なく、冬でも月平均気温が常に15度を超える。

2. 季節風が山脈に突き当たるため、冬の時期に雨や雪の日が最も多くなる。

3. 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。

4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい北東の風の影響で、冬は常に霧が発生する。
- 問6 東京都中央卸売市場への農作物の入荷量割合（2021年）を示した資料によると、ある品目において群馬県が5割以上のシェアを占めており、次いで北海道、茨城県、千葉県などからも入荷されています。大消費地である東京に近い関東地方の利点や、北日本の冷涼な気候を活かして生産されているこの農作物として正しいものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)

1. じゃがいも

2. もも

3. キャベツ

4. なす
- 問7 関東地方の工業において、内陸部に位置する群馬県の製造品出荷額等の内訳で、自動車製造などの発展を反映して最も高い割合を占める品目は何ですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)

1. 石油・石炭製品

2. パルプ・紙

3. 印刷

4. 輸送用機械
- 問8 千葉県における2015年の統計では、夜間人口（常住人口）が約622万人であるのに対し、昼間人口は約558万人となっています。このように、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す指標を「昼間人口比率」と呼びますが、このデータに基づいた場合、千葉県の値はどの区分に該当しますか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)

1. 100以上105未満

2. 110以上

3. 90未満

4. 95以上100未満
- 問9 日本には海に面していない「内陸県」が8つ存在します。そのうち、関東地方に位置し、日光市などの著名な観光都市や豊かな山岳地帯を擁する県を次の中から選びなさい。 (2020年 三重県公立入試 類似)

1. 長野県

2. 栃木県

3. 山梨県

4. 滋賀県
- 問10 茨城県、岐阜県、静岡県、山梨県の4県について、土地の様子や産業を比較した統計資料があります。この資料において、茨城県の数値を示す特徴として正しいものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)

1. 4県の中で山地面積が最も小さく、野菜の産出額が1,890億円と最も高い数値を示しており、製造品出荷額も11兆円を超える高い水準にある。

2. 4県の中で果実の産出額が最も高く、山地面積が広いため傾斜地を利用した果樹園経営が盛んだが、製造品出荷額は4県の中で最も低い。

3. 4県の中で製造品出荷額は15兆円を超え最大であるが、野菜よりも茶などの工芸作物の産出額に特色があり、山地面積は茨城県よりも広い。

4. 4県の中で山地面積が最も大きく、農産物の産出額は全体的に低いが、中京工業地帯に近い地理的要因から製造品出荷額が最も高い。
- 問11 東京都内の蔵前駅から隅田川に架かる言問橋までの地域を示した2万5千分の1地形図があります。この地形図から読み取れる、蔵前駅から言問橋までの最短ルート沿いの様子について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに保健所の地図記号が確認できる。

2. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに裁判所の地図記号が確認できる。

3. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに税務署の地図記号が確認できる。

4. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。
- 問12 ある県の産業統計において、米の産出額が約156億円、果実の産出額が約83億円であるのに対し、野菜の産出額が約912億円と非常に高く、さらに製造品出荷額等が約9兆522億円に達している県はどこですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)

1. 石川県

2. 青森県

3. 茨城県

4. 静岡県